

科目分類	養護教諭課程			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
14003	2	前期	選択	2	30
授業科目名 (英文)		教育心理学 (Educational Psychology)			
担当教員名		岩田 美保			
授業の概要及び到達目標					
授業の概要 はじめに発達と学習の概念、心理学的な位置づけなどについて講義する。そして、発達と学習との基本的なメカニズムについて、遺伝か環境か、行動か認知かといったいくつかの視点を提示しその理解を深める。さらに、発達については、幼児期から青年期に至る各段階での発達について、認知、社会性、コミュニケーション、対人関係などの各側面から検討する。また、学習については、教授—学習過程の諸問題をとりあげ、それに加え、学習を支える動機づけや、学業に関する不適応や意欲低下などの問題にも触れてゆく。					
テーマ 教育に携わる者として知っておくべき幼児・児童・生徒の心身の発達と学習の基本的な概念、そのメカニズム、および、その学校教育での応用可能性について扱う。					
到達目標 幼児・児童・生徒の心身の発達と学習について、教育心理学的な知見にもとづきながらそれらの概念を理解し、それらのメカニズム、学校教育での応用などについての基本的な知識を身に着ける。さらに、それらの知識を学習指導、生徒指導などにおいて役に立てることができるようにする。					
準 備 学 習 等					
特になし					
成績評価の方法		毎回の授業終了時に実施する小レポート（20%）、定期試験（80%）			
テキスト		特に指定しない			
参考図書		小山義徳編著 岩田美保・大芦治・樽木靖夫・野中舞子・伏見陽児・真鍋健著，「基礎から学ぶ教育心理学」，サイエンス社，2018年			
備 考		・ オフィスアワー：授業終了後、教室で受け付ける。 ・ 課題・レポートに対するフィードバックの方法 レポートについて添削後返却するので、振り返り学習に活用する等、良く復習すること。			

授 業 計 画

- 第1回：教育心理学からみた発達と学習—その学問的背景
- 第2回：発達とは何か：発達段階と発達課題
- 第3回：発達の規定因：遺伝か環境か
- 第4回：乳幼児期の有能性
- 第5回：愛着の発達：心的発達を支える関係とコミュニケーション
- 第6回：認知発達：ピアジェの認知発達理論、ピアジェ以後の考え方
- 第7回：社会性の発達：友人関係、遊び、道徳性、向社会的行動
- 第8回：行動論からの学習理解：条件づけとその応用
- 第9回：認知論からの学習理解（1）：記憶 知識獲得
- 第10回：認知論からの学習理解（2）：理解 熟達化
- 第11回：学習と教授法（1）：プログラム学習、スキーマと教材の構成
- 第12回：学習と教授法（2）：教授学習過程と教育評価
- 第13回：学習と動機づけ：学習意欲とは何か
- 第14回：動機づけの規定因：何が学習意欲に影響を与えるか
- 第15回：学級という集団、定期試験